



山口警察署からのお知らせ



令和6年4月
山口警察署
924-0110

持続可能な

交通規制を見直しています

交通実態に適合した交通規制を目指しています

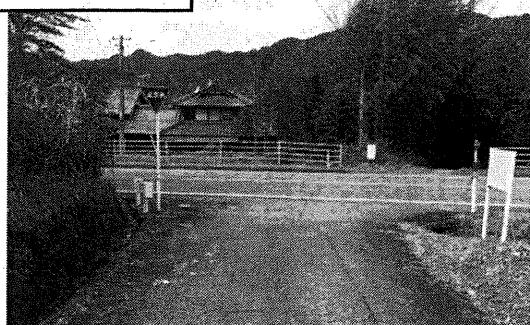
★見直しの一例!



一方通行だから右折できないね



止まれ
一時停止規制



優先関係が明白な交差点や、丁字路の突き当たりなど

1 指定方向外
進行禁止規制



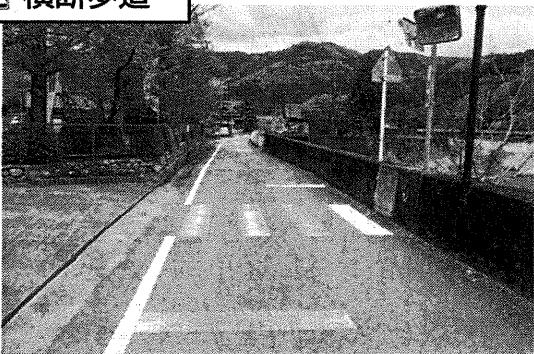
同所に一方通行標識(同じ目的の規制)があるなど

信号機
(点滅式・押しボタン式含む)



交通量・横断者が少ない、通学路ではないなど

横断歩道



交通量・横断者が少ない、横断距離が短いなど

警察では、交通実態に適合した効果的な交通規制となるように見直しを行っています。
交通規制の中には、いまから50年近く前に設置されたものもあり、道路事情の変化や
小中学校の統廃合等、交通実態の変化によって現状にそぐわなくなったものもあります。

今後、信号機の見直し等について、検討の段階で地元の方への説明会を企画していく
ますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひします。

山口警察署交通課規制係

湯のまち



令和6年6月

山口警察署

湯田交番

作成者 稲田 宜之



～うそ電話詐欺にご用心～

最近は、市役所だけではなく、税務署や年金事務所をかたり、「●●の還付がある。本日までならATMで手続できる。」などと言い、ATMに誘導して、現金を振り込ませる「還付金詐欺」被害が発生しており、同種の不審電話も多数認知しています。

被害を防止するための一一番の対策は

詐欺犯人からの電話を受けない

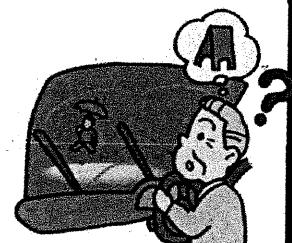


防犯機能付き電話や留守番電話設定を利用して、相手を確かめてから電話に出るようにしましょう。

～雨の日の交通事故防止～

○ ドライバーの皆さん

雨の日は、視界が悪くなり、路面も滑りやすくなります。



スピードを出したり、急ブレーキをかけたりすると、大きな事故につながります。いつも以上に、慎重に運転しましょう。

○ 歩行者・自転車の皆さん

雨の日、ドライバーの視界は悪くなります。

「相手の車から見えていないかもしれない」と考え、無理な横断等はやめましょう。

～大丈夫ですか「梅雨期の防災対策」～

間もなく訪れる梅雨期に備え、次のことに注意して災害から身を守りましょう。



○ ハザードマップを活用して、家庭で災害発生時の役割分担や

集合場所、避難場所、避難ルートを確認しましょう。

○ スマートフォン等から、最新の気象情報を確認するようにしましょう。

○ 水没した水は勢いが強く、一気に浸水し、水深が膝程度でも歩くのが困難になるので、

早めに避難しましょう。

○ 避難所までの避難が困難な場合は、高くて堅牢な建物に避難することも考えましょう。